



てんかん発作を抑えるために  
積極的な治療参加を促すために  
**発作日誌シート** をご活用ください

監修

埼玉医科大学 名誉学長 山内俊雄 (日本てんかん学会 てんかん専門医)  
小出内科神経科 院長 小出泰道 (日本てんかん学会 てんかん専門医)

てんかん患者さんが、「発作が起きた時間」「服薬状況」「発作誘因」などを日々記録することは、発作をコントロールするために大切なことです。

**てんかん治療は長期にわたります。これから治療をはじめめる患者さんにも、すでに治療を受けている患者さんにも、「発作日誌シート」をお渡しください。**

### 発作日誌シートを活用するメリット

発作の起きやすい  
時間や状況などが  
わかるようになる

お薬ののみ忘れを  
防げるようになる

発作が何をきっかけに  
起きやすいのかが  
見えてくる

**診察時に患者さんから、より正確で  
詳しい情報が得られるようになる**



年 月

# 発作をコントロールするために大切な、発作日誌シート

## 発作の種類や症状と発作が起きた時間

記入例のaを参考にbcdに発作の種類や症状を記入し、右表には該当する記号を書いてください。

記入例  
a:  
焦点意識減損発作、ボートする

b:

c:

d:

## 服薬状況

○: 全部のんだ

△: 一部のんだ

×: のみ忘れた

## 発作誘因

✓を入れてください。

生理 ✓を入れてください。

その他気になること  
(体調や出来事など)

31 日にち  
曜日

時間

午前 0:00  
2:00  
4:00  
6:00  
8:00  
10:00  
12:00

午後 2:00  
4:00  
6:00  
8:00  
10:00  
12:00

記入例 (月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
a																																
朝	○																															
昼	○																															
夜	×																															
眠前/頓服																																
睡眠不足	✓																															
ストレス																																
過度な飲酒																																
その他 (具体的に)																																
生理	✓																															
夜ふかし																																



第一三共株式会社



ユーシービージャパン株式会社





第一三共株式会社



ユーシービージャパン株式会社